

多肉性の低木 『砂漠のバラ』

< 植物名 >

アデニウム
オベスム、砂漠のバラ

水やり

耐乾性があるので、水のやりすぎに注意。

置き場所

明るい室内などに置く。生育を続けるには、出来れば18℃以上あるのが望ましい。

用土肥料

ハダニやカイガラムシがついたら歯ブラシなどでこすり落とす。

植え替え

特記事項なし。

ふやし方

取り木、挿し木、実生

冬越し

耐寒性はあまりなく、冬越しには10℃程度必要。

使い方 鉢植え

学名 Adenium obesum

英名 desert rose

属名 アデニウム

科名 キョウチクトウ

性状(分類) 多肉植物(観葉植物)

原産地 アラビア、東アフリカ

花の色 濃ピンクなど

開花期

購入時期

草丈

ID 208

季節

JFコード 20053



冬越しと置き場所

明るい室内などに置く。耐暑性はあるが耐寒性はあまりなく、冬越しには10℃程度必要。生育を続けるには、出来れば18℃以上あるのが望ましい。

その他の解説

取り木、挿し木で増やせるが実生でないと茎の基部のふくらみが美しい形状に育たない。ハダニやカイガラムシがついたら歯ブラシなどでこすり落とす。

特徴1

多肉状の小低木。鮮やかな濃ピンク色などの花をつける。耐乾性があるので、水のやりすぎに注意。

特徴2

多肉状の小低木で、アラビア、東アフリカ周辺が原産地。茎の頂きに鮮やかな濃ピンク色などの花をつける。次々と長期間にわたって開花するので、熱帯ではよく庭園や街路に植えられ、Desert rose = 砂漠のバラの別名がある。茎の基部は壺状にふくらみ、その形状も観賞される。